

医師・研修医・医学生の方へ

■ 後期研修医募集

★ 総合感染症コース

☆ 感染症専門医コース

当院は都心の真ん中、新宿に位置しており、周囲にはオフィス街、歌舞伎町、新宿二丁目、新大久保、新宿中央公園などがあり、非常に多様な背景を持った患者さんが多く、「**経験できない感染症はない**」ことが最大の魅力です。

当科の特徴としては、①魅力的な指導医が多い、②感染症だけでなく患者背景の内科疾患まで幅広く学べる、③やる気のある若いレジデントが多い、などが挙げられます。感染症専門医を目指す方から、総合内科の主軸として感染症を学びたい方まで幅広いニーズに対応できる科です。

非感染性疾患を知らず、感染性疾患をマネジメントすることは不可能であり、一般的な内科的知識の習得も必須と考えます。他科からのコンサルテーションも多く、院内で当科が担う役割は大きく、患者とはもちろん、他の医療従事者とも友好的な関係性を構築でき、**信頼される感染症医を目標**とします。また、**後進の育成ができる人材を養成すること**も、当科の重要なテーマです。

市中感染症、院内感染症、HIV、熱帯感染症など全ての領域の感染症について、外来・入院診療を**主科・主治医**として行います。感染症科の入院患者は年々増加しており、常時、約 10 名前後を担当しています。院内全科からのコンサルテーションがあり、症例数は非常に多いです。また、国内で感染症医が求められるスキルである感染制御についても、ICTのメンバーとなり、院内感染対策を担当します。

当科での後期研修プログラムとして「[総合感染症コース](#)」,「[感染症専門医コース](#)」を用意しています。総合感染症コースでは、総合診療科（市中感染症・外来感染症）、臨床検査医学科（HIV）、渡航者医療センター（熱帯医学・ワクチン）、感染症科・感染制御部（院内感染症・臨床感染症）のそれぞれの科を三年間かけてラウンドし、感染症専門医取得を目指すコースです。これだけ幅広く感染症を網羅的に一つの施設で学べるのは数少ないプログラムです。感染症専門医コースは、感染制御部・感染症科を長くラウンドし、希望に応じて上記診療科だけではなく、救命救急センター、集中治療部等も研修調整ができるコースです。

また基礎医学領域([微生物学講座](#))との関わりも強く、臨床の疑問や問題をすぐに基礎で研究、解析することが可能です（逆も然り）。国内・国際学会発表はもちろん、国際英字誌への投稿も行います(年間実績, 原著, 症例報告多数)。大学病院のため、**学位取得も可能**です。社会人大学院もあるため、**有給の勤務をしながら学位を取得**できます。

週に 1 回、臨床検査医学科との合同抄読会を行っており、新規論文・重要論文・Mandell 等を読んでいます。また、月に 1~2 回、感染症科スタッフによる後期研修医のための専門的講義も行っているため、教育的環境も整っています。

当科の業務内容としては、下記のようなものがあげられます。

- ① 主科としての感染症入院管理・外来診療：一般感染症(肺炎, 尿路感染等), 輸入感染症, HIV, STI, 抗酸菌感染症など
- ② 他科からのコンサルテーション：外科系, 内科系問わず多数あります(新規 3~10 件/日)
- ③ 血液培養陽性例全例介入：主科と相談しながら治療方針を確認していきます(新規 1~5 件/日)
- ④ ICU カンファレンス：ICU にいる患者の感染症診療・コンサルト(毎日)

- ⑤ 救命感染カンファレンス：救命救急センターとの合同カンファレンス(毎週木曜日)
- ⑥ 感染制御：ICT としての活動(1 回/週の I C T ラウンド, アウトブレイク対応等)
- ⑦ 研修医教育：初期研修医が毎月 3～5 人程度ラウンドしてきます。その教育・指導。初期研修医全体への感染症ランチョンセミナー。
- ⑧ 医学部学生教育：講義等。
- ⑨ 院内感染症対策の講義, 感染対策シュミレーションコースインストラクター

・感染症科でのモデルキャリアケース・スケジュール

(社会人大学院入学モデルキャリアケース)

<p>卒後 3 年目</p>	<p>感染症科に入局, 微生物学講座社会人大学院入学</p> <p>後期研修プログラムに沿って臨床研修</p> <p>社会人大学院講義受講(1 回/週, 18 時~19 時 30 分), 研究</p>
<p>卒後 4 年目</p>	<p>後期研修プログラムに沿って臨床研修</p> <p>内科認定医取得</p> <p>社会人大学院研究(2 コマ/週)</p>
<p>卒後 5 年目</p>	<p>他施設での臨床研修(一般内科, 感染症科)</p> <p>後期臨床研修修了</p>
<p>卒後 6 年目</p>	<p>大学院修了, 医学博士授与</p> <p>助教 or 臨床研究医として感染症科スタッフへ</p>
<p>卒後 7 年目以降</p>	<p>感染症専門医取得, 総合内科専門医取得</p>

・ある後期研修医の1日

08:00	出勤	
08:30	病棟回診	主科入院患者への全スタッフでの回診. その日の検査・治療方針の確認.
09:00	朝礼 朝カンファレンス	全スタッフでの確認事項共有 担当患者の新規イベント・経過報告
09:30	ICU カンファレンス	ICU にいる全患者へのカンファレンスに参加, 他科主治医と感染症に対するディスカッションを行う
10:00	微生物検査室ミーティング	新規血液培養陽性者, 各種培養結果・途中経過問合せ, 新規耐性菌検出者確認
10:30~	病棟業務	主科入院患者対応 新規血液培養陽性者診察 新規コンサルテーション対応
12:30	昼食	
13:30	昼カンファレンス	午前中に対応した新規患者のプレゼンテーション
14:00	病棟業務	主科入院患者対応 新規血液培養陽性者診察 新規コンサルテーション対応
16:30	初期研修医への講義	感染症診療のレクチャー
17:00	デスクワーク	論文作成, 資料作成等
18:30	帰宅	

・ある後期研修医の1週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	抄読会 病棟業務	外勤	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務
午後	病棟業務	ICT ラウンド 病棟業務	外勤	病棟業務 救命カンファ レンス	病棟業務 全症例カンフ アレンス	Off
夕方～	後期研修医の ための感染症 講義		社会人大学院 講義	社会人大学院 研究	社会人大学院 研究	Off

TOKYO MEDICAL UNIVERSITY HOSPITAL
DEPARTMENT OF INFECTIOUS DISEASES

東京医科大学病院 感染症科



感染症科・感染制御部 入局説明会

日時：2017年6月23日(金)18時～入局説明会

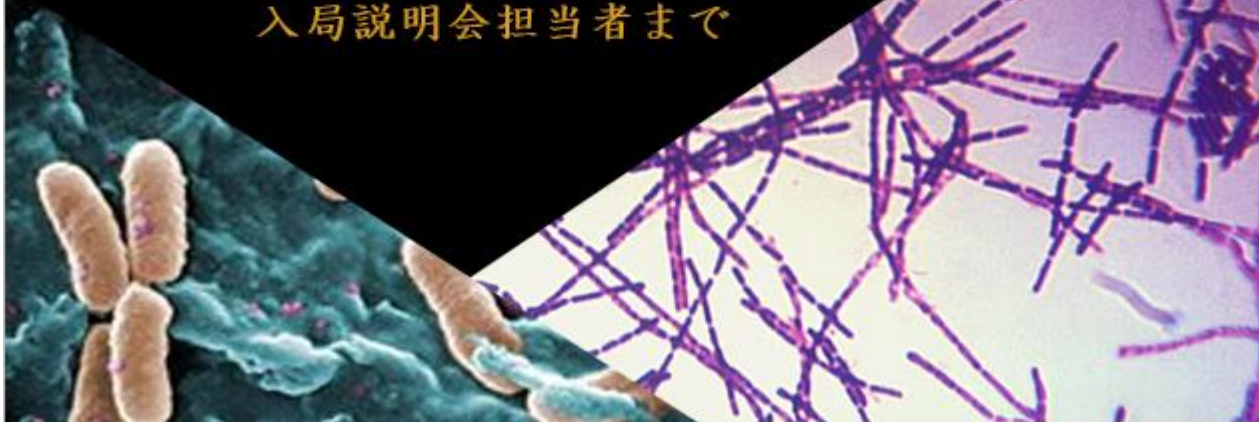
19時30分～歓迎会

場所：東京医科大学病院新教育研修棟9階 901号室

連絡先：kansenka@tokyo-med.ac.jp

入局説明会担当者まで

見えぬものこそ。



■医局員募集

卒後 6 年目以降の医師で、当科スタッフとして助教もしくは臨床研究医として働ける医師を適時募集しています。感染症診療トレーニングをすでに受けられた方、他科の後期研修を修了したけど感染症を専門にしたい方、ICD として感染制御に携わりたい、等それぞれのニーズに合わせてらるようにご相談にのります。

■短期研修(数か月～1 年程度)

「他院で後期研修中だけど、自分の病院には感染症科がない！」

「総合診療医としてすでに働いているけど、感染症を勉強しなおしたい！」

「すでに感染症以外の専門医持っているけど、短期で研修したい！」

等のニーズにも個別に相談にのります。卒後何年目でも構いません。

適宜見学も受け付けています。まずは下記メールアドレスまでお気軽にお問合せください。

■過去当科に所属・研修した医師の出身校

旭川医科大学, 杏林大学, 近畿大学, 高知大学, 埼玉医科大学, 産業医科大学, 聖マリアンナ医科大学,
東京大学, 東京医科大学, 東京医科歯科大学, 東京慈恵会医科大学, 東京女子医科大学, 長崎大学,
日本医科大学, 福島県立医科大学, 防衛医科大学校, 横浜市立大学…

問合せ先 お気軽にメールをください.

東京医科大学病院感染症科

医局長 中村造(なかむらいたる) task300@tokyo-med.ac.jp

病棟医長 佐藤昭裕(さとうあきひろ) a-sato@tokyo-med.ac.jp

Facebook

